



『ピースプロジェクト』2021 年活動報告書

2021 年

特定非営利活動法人ピースプロジェクト

代表理事 加藤勉

2011 年に特定非営利活動法人として活動を始めたピースプロジェクトですが、2020 年に引き続き 2021 年も新型コロナウイルスの影響を受け、南相馬市の『子どもまつり』、相馬海開き、軽井沢キャンプ等々の活動を行うことが叶いませんでした。

そこで“身近なところで出来る子ども支援”に視線を切り替えて、2021 年 3 月から『ピース食堂』という名称の“子ども食堂”をスタートしました。

スタートは東京都足立区ですが、経験とネットワークを活かして全国の必要なところで開催出来れば良いと考えています。

本活動記録は 2021 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日までの活動をまとめたものです。

支援活動には皆さまのご協力が必要です。何卒よろしくお願い申し上げます。

【銀行振込によるご寄付】

三井住友銀行 人形町支店 普通預金 1338334

振込名義：特定非営利活動法人ピースプロジェクト

『トク七) ピースプロジェクト』

【インターネットからのご寄付】

<http://peaceproject.thebase.in/>

『ピースプロジェクト』 Facebook ページ：<https://www.facebook.com/peaceproject1004/>

【『ピースプロジェクト』活動報告書】

2021 年 1 月 18 日（月）

昨年台風 19 号の被害を受けた宮城県丸森町での炊き出し支援活動『丸森屋台プロジェクト』を行いました。

場所：宮城県丸森町五福谷地区

主催：『ピースプロジェクト』、認定 NPO 法人 AAR ジャパン

提供内容：ラーメン

（受益者数： 21 人）

2019 年台風 19 号の被害に遭った宮城県丸森町での支援活動を継続しています。

在宅被災の方がおられる除地区の 21 人に温かいラーメンを提供していただきました。

ピースプロジェクトからは活動されている方々への水色の防寒着で支援させていただきました。

当日はとても寒く「寒くて助かった」と言うお声をいただきました。

お役にたてて良かったです。



2021 年 2 月 11 日（木祝）

ピースプロジェクトのサポートメンバーである前女子 WBO 女子世界フライ級チャンピオン吉田実代選手が事務所に来所し、地元鹿児島での子ども支援を行ってくれました。

吉田選手の故郷である鹿児島県の児童養護施設、沖永良部島の障害者施設、東京の児童養護施設にプレゼントする文房具などの仕分けにする為です。

その様子を鹿児島テレビに zoom で収録しました。

これらのプレゼントは吉田選手が地元に戻られる今月末のタイミングに合わせてお届けする事になっています。

子どもたちが喜んでくれる顔が目に浮かびます😊

協力：吉田実代選手、サンエックス株式会社

受益者数：0 人



2021 年 3 月 1 日（月）

ピースプロジェクトのサポートメンバーである前女子 **WBO** 女子世界フライ級チャンピオン吉田実代選手が地元鹿児島県での子ども支援を行ってくれました。

今回は、鹿児島県の子童養護施設 2 施設と沖永良部島にある障害者施設への物資支援となります。吉田選手が地元へ足を運び、自らの手で送り届けてくれました。

（受益者：140 人）



2021年2月28日（日）

横浜アリーナで『天心ファミリープロジェクト』第11弾を開催しました。

横浜アリーナで開催される『RISE ELDORADO 2021』に出場する那須川天心選手の応援に子どもたちが集まってくれました。

試合前に天心選手が参加してくれてる子どもたちと一緒に記念写真撮ってくれ、那須川天心選手のオリジナルカレンダーのプレゼントもありました。

その中に今月第一志望校に合格した中学3年生に天心選手からサプライズプレゼントもありました。受け取った3年生はとても嬉しそうに受け取ってました。

大晦日以来の再開に子どもたちは大きな声で「頑張ってください!!」と声援を送ってました。

場所：神奈川県、横浜アリーナ

協力：RISE クリエーション

受益者：30人



2021年3月11日

東日本大震災追悼イベントに参加しました。

東日本大震災から10年を迎え、宮城県牡鹿半島東浜で行われた大震災で亡くなられた方々を追悼するイベントに参加してきました。

ここにある東浜小学校は震災当時避難所になっており、当時の災害対策本部長だった豊島富美志さんを訪問し、東浜小学校の校庭に桜の苗木を記念植樹してきました。

場所：宮城県、石巻市、東浜小学校

受益者：0人



2021年3月14日（土）

初めて『ピース食堂』を開催しました。

昨年からコロナ禍で活動出来なくなった状況を受け、身近で出来る子ども支援ということで考えたのがピース食堂という名前の子ども食堂です。

都内で一番ニーズがあると言われていた足立区での活動を模索していたところ、元刺青ボクサーの川寄タツキさんと巡り合い、活動拠点となる居酒屋さん『博多もつ鍋げってん』を紹介していただきました。

初回のピース食堂はあいにくの雨でしたが、既定の60食を配布することが出来ました。メニューは豚肉中華餡かけ、鶏の唐揚げ、にんじんシリシリ、大根とキュウリの甘酢漬け、卵焼き、鮭そぼろご飯でした。

場所：東京都足立区西新井『博多もつ鍋げってん』

協力：ボランティアメンバーの皆さん

受益者：60人



2021年4月17日（土）

ピース食堂（子ども食堂）の第2回目を行いました。

場所は前回と同じく西新井にある『博多もつ鍋げってん』です。

今回も天気予報は雨となっており、心配が先に立っていましたが、何とかピース食堂開催時間は降られる事もなく、イベント含めて終えることが出来ました。

用意した60食のお弁当は完売です。

天才マジシャン「つくし」さんのマジックや元キックボクシングチャンピオンの石川直生さんのキックボクシング体験など、普段子ども達の中々目に触れることの無い世界に目を輝かせて参加してくれていました。

ボランティアの皆さんも大きな炊飯器で炊く“たけのこご飯”や油を使わない“照り焼き風チキン”の工程を楽しそうにこなしてくださいました。

何よりたくさんの子ども達が参加してくれて、弾けるような笑顔をみせてくれた事が私たちの喜びです。

場所：東京都足立区西新井『博多もつ鍋げってん』

協力：ボランティアメンバーの皆さん

受益者：60人



2021年5月2日（日）

前女子 WBO 女子世界フライ級チャンピオン吉田実代選手と児童養護施設『クリスマス・ヴィレッジ』を訪問してきました。

今回は吉田実代選手がこれまで行って来た支援活動を、ピースプロジェクトがお手伝いさせていただく形でサンエックス株式会社様のご協力を得て文房具、ぬいぐるみ、おもちゃを人数分提供させていただきました。

吉田実代選手は『子どもまつり』にも参加してくれるだけでなく、地元鹿児島でも地道に活動されており、同じ“想い”を持つ仲間として今後も一緒に活動していきたいと考えています。クリスマス・ヴィレッジはピース食堂の拠点である『博多もつ鍋げってん』にも近いので、今後も何かつながりながらお手伝いしていければいいなと思っています。

協力：吉田実代選手、サンエックス株式会社

受益者数：100人



2021年5月22日（土）

ピース食堂（子ども食堂）の第3回目を行いました。

今年3月から始めたピース食堂（子ども食堂）も第3回目の開催です。

前2回の反省を活かし、事前に開催日とメニューを告知し、地元のネットワークと協業して開催しました。今日のメニューはカレーライスです。

子ども用には定番バーモント甘口カレー、大人用には『ゼッピン』の中辛カレーを採用し、幅広く好まれる味付けにしました。

トッピングもゆで卵とソーセージ。見た目も少しこだわりました。

ボランティアも毎回沢山の方から参加希望をいただきありがたいかぎりです。

「ボランティアやったことないんですけど、、、」

と言う方もイキイキお手伝いしてくださってます。

スペースの都合で20名に限定しているのが心苦しい状況です。

場所：東京都足立区西新井『博多もつ鍋げってん』

協力：ボランティアメンバーの皆さん

受益者：60人



2021 年 6 月 13 日

東京ドームで『天心ファミリープロジェクト』第 12 弾を開催しました。

那須川天心選手が闘う姿を見せて施設で暮らす子どもたちに“夢”や“希望”を与えようというプロジェクトです。

今日は東京ドームで行われる『RIZIN28』に出場する天心選手を応援しに来ました。

天心選手が闘う試合を生で観てもらい、『諦めない心があれば夢は叶う』というメッセージを伝える事を目標にしています。

子どもから前日に収穫したブルーベリーをプレゼントされて喜ぶ那須川天心選手の姿がほほえましかったです。

場所：東京都、東京ドーム

受益者：20 人



2021年6月19日（土）

ピース食堂（子ども食堂）の第4回目を行いました。

生憎の雨模様でしたが、11時の整理券配布時には行列も出来、予定時刻には60食配布完了しました。

今回のメニューは『煮込みハンバーグ』副菜にソフトチキンハムを添えて彩りも鮮やかなお弁当になったと思います。ボランティアの方も多数参加していただき、大変なメニューでしたが遅れることなく配る事が出来ました。今回もみよちゃんさんからお菓子（うまい棒）、吉成ファミリーホーム様からお米、足立区こども食堂支援協議会様から野菜、パイナップル、守半のり店様から海苔などをご協賛いただきました。

そしてそして、いつも店舗を気持ちよくお貸しいただいている『博多もつ鍋げってん』の野中店長にも深く御礼申し上げます。

場所：東京都足立区西新井『博多もつ鍋げってん』

協力：ボランティアメンバーの皆さん

受益者：60人



2021 年 7 月 5 日

熱海で発生した土石流災害への緊急支援活動を開始しました。

7 月 3 日に熱海伊豆山地区で発生した土石流災害への緊急支援活動（物資支援、炊き出し支援）を開始しました。

ピース食堂で使っている器材をハイエースに積み込み、途中の小田原でプロパンガスを手に入れ、沼津で食材（牛丼用）を購入し現場である熱海に向かいました。通常ルートの 135 号線が通行止めのため、沼津経由での現地入りです。

現地で避難所とされていた中学校に向かいましたが、「今朝、すべての避難者がホテルに移動しました」とのことで、熱海市役所の災害対策本部に向かいましたが、「現在はホテルで食事が提供出来ているので炊き出し支援は必要ありません」と言われ、緊急支援物資としてマスク 4000 枚を置いて帰宅しました。

場所：静岡県熱海市

受益者：0 人



2021年7月17日（土）

ピース食堂（子ども食堂）の第5回目を行いました。

真夏の『ピース食堂』でした。これまで雨の中での開催が多かったピース食堂ですが、今度は猛暑が待ち構えてました。『げってん』室内に業務用扇風機、屋外にはミスト扇風機を設置して、冷たい飲み物も大量に備えて熱中症に備えました。

今回のピース食堂も『緊急事態宣言』の中でした。本当なら子どもたちともっと話したりしながらの食堂にしたいのですが、もう少し我慢してお弁当配布形式で頑張ります。

今回も足立区子ども食堂支援協議会様から沢山の野菜と急遽オレンジもちょうだいしました。そして、吉成ファミリーホームさんとヤマザキライスさんからお米、みよちゃんさんからはポテトチップスをいただきました。いつも本当にありがとうございます。

今回嬉しい悲鳴もありました。

60枚の整理券があつという間に捌けてしまい「もう整理券ないんですか？」「もう終わったんですか？」と言うお声をたくさんいただきました。

スタートしてから5回目にしてようやく地元の皆さんに親しんでいただけたようで“こみ上げる”ものがあります。

次回からは提供数を増やして対応したいと思います。

場所：東京都足立区西新井『博多もつ鍋げってん』

協力：ボランティアメンバーの皆さん

受益者：60人



2021 年 8 月 1 日（日）

ピース食堂（子ども食堂）の第 6 回目を行いました。メニューは『冷やし中華』です。

事前の HP やチラシでは 60 食準備、と公表しておりましたが、前回終了後に「もう終わったの？」と多くのご希望の声があったことを考慮し、実は 80 食用意しておりましたが、全食完売となりました！それでもまだいらした方もあり、本当にありがたいことです。

また、今回は「かき氷始めました」。こちらはご希望の方すべてに無料でお配りして、この酷暑の中お待ちいただく時間を少しでも涼しく待っていただけるよう、水分摂取になるよう、実施いたしました。機械が稼働しっぱなしするほどの好評ぶりでした！

もう一つ、ぜひ写真を見ていただきたい事象がありましたので報告いたします。

3 月の開始以来、新型コロナウイルス感染拡大防止の「緊急事態宣言下」ということでお持ち帰りお弁当スタイルで実施してきたピース食堂ですが、今回初めて小学生 3 人のこどもたちを店内飲食対応といたしました。

理由は、「割り箸をもらえますか？」と聞いてきたからです。

おうちで召し上がっていただくためにも基本的にお箸などはつけない提供方針です。

『お箸が必要ということは、お友達同士で「今一緒に」おうち以外のどこかで食べる』という想定が浮かびます。この暑さの中、近くの公園で木陰だったとしても 30℃はあるでしょう。最後の方の受け取りだったこと、店内でボランティアの皆さんに食事をとってもらう時間でもあったため、店内に招き入れることにしました。

中皿に具を盛り付けた少し難しい冷やし中華の容器の開け方や食べ方をボランティアで参加した中学生のお姉さんからちゃんと聞いて、自分で考えて具を載せたり、別に食べたり。。。苦手なお野菜も「一口は食べるワンバイトルール」だよ、とピースのオバチャン言われてしぶしぶながらもチャレンジ、ごまナスを思いきり飲み込みながらも、学校の学年の人数のことや夏休み緊急事態で集まらないことなどあれこれ、少しだけ話す「ふれあい」の機会となりました。

本来、ピース食堂を始めたきっかけ、そして、目指す子ども食堂の姿「子どもの居場所」を一瞬でしたが体現することができました。

そして、もう一つ、3 人にはピース食堂に来ると楽しいよ、ということを学校のお友達に伝えて、ぜひ次回以降誘ってきてね、とお願いしました。

他の子ども食堂を実施している方からも、「子供たちの世界のネットワークは子ども同士の口コミが一番効く」と聞いています。

ここをきっかけに、必要なところへ届けることができる活動に広がっていくように私たちは進んでいきます。

最後に、ポスティングをした団地のお客さまがチラシをもってきてくださり、「おつりは寄付でいいから」と参加費の倍以上の額をご寄付いただきました。「ずっと活動は気になっててさ、応援してるからね！」とのお言葉と共に。。。

本当にありがたいです。

今回も店舗提供の博多もつ鍋げってんさん、ボランティアの皆さん、多くの方々のご支援で無事に終わることができました。

みなさまからの応援、いいね！、励みになってます！

そしてこのような活動へのご支援も引き続きどうぞよろしくお願い致します。

場所：東京都足立区西新井『博多もつ鍋げってん』

協力：ボランティアメンバーの皆さん

受益者：80人



2021 年 8 月 28 日（土）

ピース食堂（子ども食堂）の第 7 回目を行いました。

「作るのに手間がかかるから間に合わないのでは？」と懸念されたキャラクター弁当ですが、予定通り 80 食配布し終わりました。

今日も暑い中、整理券配布前から大勢の方に並んでいただき、前回から 20 食増やしてもあっという間に売れきれとなりました。

いつものようにお菓子をご寄付いただいたみよちゃんさんをはじめ、田口様から飲料を、イトーヨーカドー様からユニバーシアード記念グッズ、さくまドロップ、ハンドジェルと保温水筒、伊藤治療院の坂本様から飲料とお菓子をご提供いただきました。

各家庭にお持ち帰りいただきました。

ご近所の“昔キックボクシングをやっていた”と言う年配男性から前回に続いて飲料セットをいただき、通りすがり（？）の年配女性から「むき出しで申し訳ないけど」と一万円のご寄付を受けました。なんとなくですが、地元の方々に活動を認めていただけたのかな？と嬉しく感じています。

また、Krush（キックボクシング大会）の現役チャンピオン壬生狼一輝選手がゲスト参加して、Krush の解説をしている石川直生さんと一緒に子どもたちにキックボクシングを教えてくださいました。

更に今回はサプライズもありました!!

ピース食堂立ち上げからお手伝いしてくれている“けいさん”が今週お誕生日を迎えられたので、お弁当配布後にサプライズお祝いしました。本人少し涙流すほど大成功でした。

今回もピース食堂特製キャラクター弁当 80 食、かき氷 100 食提供させていただきました。

受益者：80 人



※撮影時のみマスクを外しています

2021 年 9 月 5 日（日）

ピース食堂（子ども食堂）の第 8 回目スペシャルコラボレーションを行いました。

今回は田中ケンさん率いる『アウトサイドベース』とのスペシャルコラボで、オーギービーフの BBQ にキャンベルスープ（コーンクリームスープ）と言うスペシャルバージョンでした。

ケンさんがビーフを焼き始めた途端に周りは“美味しそう”な香りで満たされて、人でいっぱいになってきました。

80 枚用意した整理券も 10 分持たず出払いこれまでの最短記録を更新しました。

前回のキャラクター弁当のようなきめ細かさとは違い今回は『男弁当』的な見た目となりましたが、ジューシーなお肉が凄く美味しく、コーンクリームスープも濃厚な美味しさで皆さん満足していただけたと思います。

オーギービーフの BBQ とキャンベルのコーンクリームスープ 80 食提供させていただきました。

アウトサイドベースの皆さま、オーギービーフ様、キャンベルスープ様ご協力ありがとうございました。

またいつものようにお菓子をご提供いただいたみよちゃんさんありがとうございました。

いつも支えていただいているボランティアの皆さんに改めて感謝申し上げます。更に田中ケンさん（アウトサイドベース）から高額のご寄付までいただきました。本当に感謝申し上げます。

受益者：80 人



2021 年 9 月 6 日（月）

8 月の豪雨で洪水被害に遭った佐賀県武雄市で炊き出し支援活動を開始しました。

佐賀県武雄市での炊き出し支援 1 日目終了しました。

ほとんど報道されていませんが、この地区は 2 階近くまで水が溢れて大勢の方がボートで救助されたそうです。

しかも高齢者の方が多く、復旧もままならない地域となっています。

今回は短い期間ですが、グリーンコープ様のご協力を得て、在宅避難されておられる方々に『鳥つくねハンバーグ弁当』60 食を提供させていただきました。

熊本から増田さん、民間ボランティアセンターを通じてアイさん、あや子さんと言う頼もしいボランティアにもお手伝いいただき、お弁当をご自宅に届けるところまでさせて頂きました。

お弁当受け取って苦労話を聞いた途端に涙流しながら「ありがとうございます」と言っていたき、ほろっとさせられる瞬間もありました。

お弁当の蓋にあや子さんの手書きメッセージも添えてあります。

協力、AAR ジャパン、グリーンコープ

受益者：60 人



2021 年 9 月 7 日 (火)

8 月の豪雨で洪水被害に遭った佐賀県武雄市で炊き出し支援活動 2 日目。

佐賀県武雄市久津具地区での炊き出しは無事終了しました。

たった 2 日間でしたが、現地の様子がよくわかり、ニーズもしっかり理解出来ました。

グリーンコープ様からご提供いただいた食材で炊き出しを行う予定でしたが、昨日届けに行った方から「お肉が食べたい」とのリクエストを受け、急遽『ステーキ弁当』に変更となりました。本来、食材を温めるだけの予定でしたが、一気に工程が増え少しバタバタの炊き出しとなりました。

ステーキは、先日の『チームアウトサイド』のような感じには程遠いですが、何とか形にはなったと思います。

また今回お世話になった宅幼老施設『笑びす』様に食品が長期保存出来る様に冷凍庫を寄贈させていただきしました。

本日も民間ボランティアセンター『おもやい VC』様からボランティア 2 名に協力していただきました。曹洞宗のお坊さんだそうです。ここへはまた絶対に戻って来て、皆さんの笑顔に触れたいと思います。

ステーキ弁当 60 食提供しました。

冷凍庫一台提供しました。

空港へ向かう途中で綺麗な虹を見ることが出来ました。

協力、AAR ジャパン、グリーンコープ

受益者：60 人



2021年9月19日（日）

ピース食堂（子ども食堂）台風で一日延期された『ピース食堂』第9弾無事終了しました!!

台風一過とはよく言ったもので、秋晴れの日曜日にピース食堂開催する事が出来ました。

台風、延期、ステーキ BBQ の後という事で不安だらけでしたが、今回も大勢の方に来ていただき、しっかり完売となりました。

ボランティアの方も急遽の延期にもかかわらず参加いただき本当に助かりました。

懸念していたキックボクシング体験もボクシング元日本ウェルター級チャンピオンの坂本さんがずっと子どもたちの面倒みてくださいました。

本当に助け合って支え合って活動が成り立っていると改めて感じた次第です。

今回もみよちゃん様からハリボーを伊藤一輝様からお菓子を、石井一成選手から水素水、足立区子ども食堂支援協議会様から野菜とパイナップルの差し入れを頂戴しました。いつも本当にありがとうございます。

整理券配布前に来ていただいたお母さまから「佐賀にも支援で行っていただいたんですね、ありがとうございます。私佐賀出身なんですよ」とお声掛けいただきました。何気ないひと言でしたが、見ていただいている事がとても嬉しく感じました。同じく整理券配布前に来た3年生くらいの女の子2人から「前のお肉美味しかったけどお父さんに取られちゃった!!」とのレポートもいただきました。

本当はこう言う会話が溢れる『ピース食堂』にしたいんですが、、
もう少し我慢します。

受益者：80人



2021 年 9 月 19 日（日）

8 月の豪雨で洪水被害に遭った佐賀県武雄市で炊き出し支援活動 3 日目。

ピース食堂と並行して佐賀県武雄市でも炊き出し支援活動行いました。

AAR ジャパンと協同で佐賀県武雄市久具津地区での弁当炊き出しでした。

グリーンコープ様のご支援いただき、白身魚のフライ、ひじき煮、舞茸と卵炒め、マカロニツナ和え、ブロッコリー、漬物のお弁当 43 食を提供しました。

荒川さんとおもやいボラセンから、田中さん、重松さんにもご協力いただきました。

受益者：43 人



2021 年 9 月 23 日（木祝）

横浜ピアアリーナで『天心ファミリープロジェクト』を開催しました。

横浜という場所もあり、首都圏近郊の施設から大勢の子どもたちが参加してくれました。

また、今回はピースプロジェクトから RISE クリエーション様に感謝状を贈呈させていただき、RISE クリエーション様から入場料の一部をご寄付いただきました。

格闘技を通じてこういった社会貢献活動に参加されている RISE クリエーション様は本当に素晴らしい団体だと思います。

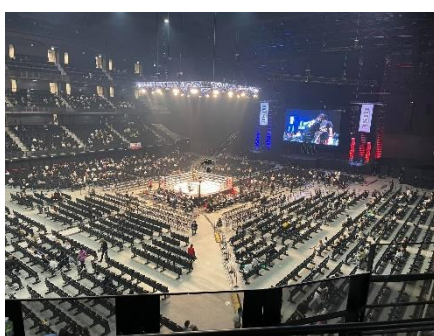
今回も撮影はプロカメラマンの九島さん、長尾さんをお願いしました。本当にいつもありがとうございます。

試合前の忙しい時間にもかかわらず、天心選手が子どもたちとの写真撮影に応じてくれています。

場所：ピアアリーナ

協力：RISE クリエーション

受益者：30 人



2021 年 9 月 19 日（日）

『ピース食堂』第 10 弾無事に完了しました。

本日のメニューは『チャーハン弁当』スペアリブ、大学いも、ワンタンスープ付き。

何と今日も並んでくれた人で 80 食が完売となりました。

本当に着実に根付いて来た感触があります。

また、いつものように足立区子ども食堂支援協議会様からお野菜を、みよちゃんさんからお菓子（うまい棒）を 160 本、ネットワンシステムズ様からお水を、吉成ファミリーホーム様から採れたてのさつまいも、田口様からドリンクをご提供いただきました。

ありがとうございます。

次回から提供数の見直しが必要かも知れません。出来る限りご要望に応じていきたいと思います。

いつものボランティアメンバーの皆さん、文教大学の学生ボランティアの皆さん、本日もご協力ありがとうございました。

受益者：80 人



2021 年 10 月 11 日（月）

8 月の豪雨で洪水被害に遭った佐賀県武雄市で炊き出し支援活動 4 日目。

佐賀県武雄市での第 3 弾炊き出し支援活動、無事初日終わりました。

当初、60 食の予定だったのが、昨日で炊き出し支援が終わった地域からのリクエストが入って、急遽 160 食の炊き出しとなりました。

人手、食材、時間との戦い（特に今日）、不安だらけのスタートでしたが、無事に地元ボランティアの方々のご協力も得て納得のいく炊き出し活動が出来ました。

協力、AAR ジャパン、おもやりボランティアセンター

牛丼 160 食提供しました。

受益者：160 人



2021 年 10 月 12 日（火）

8 月の豪雨で洪水被害に遭った佐賀県武雄市で炊き出し支援活動 5 日目。

佐賀炊き出し支援第 3 弾の 2 日目、さば味噌弁当 163 食、無事に提供完了いたしました。

100 食はおもやりボランティアセンターさんを通じて必要なご家庭へお届けいただきます。

63 食は活動拠点としている久津具クツク地区の各ご家庭へ宅幼老所笑びすの荒川さんと現役の区長さんとで手分けして配達します。車が無事だった方は取りに来られますが、大体のご家庭の車は使えなくなってしまった、とのことでした。

今回私（矢沢）は区長さんと一緒に配達に同行させていただきました。

道の途中、2 年前の水害の水深記録がついた電柱を所々で見かけます。場所によって土地の高低差はありますが、120 cm～180 cm まで水が来た、とわかります。今回はこの 2 年前の水位よりもさらに 20 cm 以上高かったとのこと。。。文字通り想像を超えた水深です。

でも、各ご家庭へ伺うとその想像が現実となって目の当たりにすることに。床上浸水の爪痕は生々しく残っており、畳ははがして床板もはがして梁が交差した状態のままであったり、壁紙には水が上がった位置がくっきりわかる跡となって残っているご家庭がほとんどでした。私の腰の位置以上なので、電化製品は完全に浸水で使い物にならないでしょうし、家財道具もすべて水の中、ということがわかります。

お弁当をお渡しする際に、住民の皆様、口をそろえて「本当に助かります。ありがとうございます。」とお礼をおっしゃってくださいます。以前はお渡しに同行すると東京から来た我々に住民の方にかえってお気遣いさせてしまうんじゃないかと懸念していましたが、少しでもお話することが心の負担を軽くすることもある、とわかってからはなるべく顔見せ・お話するようにしています。お弁当も誰が作ったか見えた方が少しでも食欲につながってくれるのでは、と願う部分もあります。

今日、やっと大工さんが入ったご家庭の住民の方と少しお話させていただくことができました。

「キッチンの水道・電気はつかえるけど床が不安定だしそこで調理をする気持ちにはならないのよ。電気があるからなんとか炊飯器でご飯だけは炊くけど、おかずはスーパーで買って済ませることが多いので、お弁当があるとわかっている日は食事の買い出しに行かなくていいのでそれだけで一つ肩の荷が下りて助かるの。それでもうちは車がまだ無事だったからすぐ買い物に行けるからいいほうなのだけれどね。」

そんな生活を 2 か月近く続けてこられて、しかも今日からやっと復旧作業とは。。。ここからが長いみちのり、ということを 2 年前の経験でご存じなだけに淡々とお話くださいました。

区長さんからは「この地区は 64 世帯の住民登録があって、11 戸以外はすべて床上浸水、残りは床下浸水の被害です。雨が続いて浸水が始まってから消防や自衛隊のボートで避難した住民は 180 人のうち 60 人で 1/3 もいた。避難所の公民館では足りなくて、隣のお寺さんも避難所にさせてもらったんですよ。」

でも、一番つらいと思うのは、どの家も 2 年前の水害の時の復旧が終わったり、新築に建て直して完成した矢先に今回の水害、となってしまったこと。特に高齢の方が多いので、本当に参っている。どうしていいかわからないんです。だからこうしてお弁当のタイミングでお渡しするときに様子を見ながら少し声をかけて回っています。」とお話くださいました。

今回の投稿は（同行した私が）「いろいろ思うところがあるだろうから書いてください」と代表から託されました。

思うところが多すぎてうまく伝わらないかもしれませんが、ピースプロジェクトの「私にできること。」の原点に立ち返り、あと二日、心を込めてお弁当を作りたいと思います。

今回、提供数が倍以上に増えたため、急遽寸胴、ガスコンロ等器材を調達しました。

受益者：163人



2021 年 10 月 13 日（水）

佐賀県武雄市で『車椅子プロジェクト』を実施いたしました。

炊き出しの前に皆さまからのご寄付で購入する事が出来た“車椅子”の寄贈イベントを行いました。
前にも書いたように『宅幼老所笑びす』さんは子どもも老人も預かる民間施設で、保育園でも老人ホームでもないの、行政の手が届きません。10 年以上ぼろぼろになった車椅子を使い続けていました。
今回、皆さまの温かいご寄付が集まり写真のようなリクライニング式車椅子一台と通常の車椅子二台を購入する事が出来ました。

改めて皆さまの温かいお気持ちに感謝申し上げます。

そのリクライニング式車椅子を使っておられるのは大隈クニさん、御年 96 歳。

これまでは介助なしではご飯が食べられなかったそうですが、この車椅子のおかげで自分でお箸を持って食事する事が出来る様になったそうです。

今日のセレモニーでも、満面の笑顔で撮影に応じてくださいました。

長生きしてくださいね!!

受益者：1 人



2021 年 10 月 13 日（水）

佐賀炊き出し支援活動第3弾、3日目、無事に終了いたしました。

昨日に続いてグリーンコープ様食材協賛でのお弁当を久津具（クツク）地区に 63 食、おもやいボランティアセンターを通じて 100 食、合計 163 食の提供です。

今日の献立は、ちらし寿司、蓮根と山芋の肉団子、卵の花、卵焼き、ゆず大根でした。

ボランティアの方が 5 名も来てくださったおかげで手際よく、お弁当がどんどんでき、時間よりも早く完成！本当におかげ様の結晶のお弁当、ありがたい状況です。

お片付け後、おもやいボランティアセンター（VC）へ立ち寄り、ご挨拶に伺いました。

地元の様々なボランティア活動の要請や炊き出しの数字、ヒト、（必要な）コト、モノ、おかねを取りまとめておられ、AAR の活動仲間が地元事務所を通して情報交換/交流を続ける中でのピースプロジェクトの炊き出しへとつながった経緯があります。

おもやい VC を通じてピースプロジェクトのボランティアに来てくださった方々も多くいらっしゃいました。

困ってる方々に「できることをしていく」という点で思いは同じで、場所を提供していただいている『笑びず』の荒川さん同様、ピースプロジェクトにとってどちらも心強いパートナーです。

今回の支援は明日までとなりますが、次回の協働のタイミングまで引き続き情報交換していきたいと考えています。

明日は最終日、熊本から協力助っ人メンバーも戻るのもたまた楽しく、そしておいしいお食事提供に励みます。

受益者：163 人



2021 年 10 月 14 日（木）

佐賀炊き出し支援活動第 3 弾、最終日。今日のメニューは鰻丼です。

去年の熊本豪雨の支援の際、丑の日があったこともあって提供したところ、避難所の方々が大変喜んでくださったことをきっかけに、献立に組み込むことにしています。今回も事前に予告したことが功を奏して、提供数は 200 食となりました。やっぱり鰻は人気メニューですね。

提供方法には少しコツがあり、鰻のふっくら感をより引き出すために別立てにして作った“タレ”へ一度潜らせてからご飯に盛り付けます。この潜らせ調理法、毎回ボランティアさんたちが『次に家で鰻の時にやってみたい！』と話が盛り上がるほど盛り付けた鰻の見た目艶やか、ふんわりとした食感に変わります。

今回の佐賀支援活動は本日をもって一旦区切りとなります。復旧復興の道のりは長く続くので、またタイミングを考えて支援活動にあたりたいと考えています。

協働していただきました AAR ジャパン佐賀支部の皆様、活動拠点場所の提供と地域の取りまとめをしてくださった NPO 法人みつわ 代表の荒川さんと関連施設のスタッフの皆様、直前の提供数の変更にも臨機応変なご対応で中日 2 日の食材をご提供くださいました、グリーンコープ 藤瀬さんを始め配達に携わってくださったスタッフの皆様、ボランティアさんの募集、手配をしてくださった おもやいボランティアセンター の皆様、そして連日お手伝いに来てくださったボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

また SNS を通じて投稿をシェアしてくださったり、いいね、と応援してくださった皆様、『車椅子プロジェクト』へご支援いただきました皆様、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。これからも寄り添える支援を考えながら進めて参ります。引き続きどうぞよろしくお願い致します。

(Yazawa)

受益者：200 人



2021 年 10 月 17 日（日）

南相馬市男山八幡神社での『富良野野菜イベント』無事終了しました。

コロナ禍という事で、トランポリンやスーパーボールすくいには出来ませんでしたが、野菜配る際にくじで『リラックマ』や『すみっコぐらし』グッズが当たる懸賞を提供して来ました。

富良野から大量の野菜を運んでくださるメンバーの方々とも新興を深め、南相馬の大勢の方々に喜んでいただく事が出来て良かったです。

協力、サンエックス株式会社

受益者数：250 人



2021 年 11 月 6 日（土）

『ピース食堂』第 11 弾『オムライス風お弁当』無事に完了しました。

緊急事態宣言が明けてから最初の子ども食堂日、近隣学区の小学校登校日と重なる状況のなかでの提供数は 90 食でした！

「間に合った～」といつも一番に来るお子さんが今回も文字通り「駆けつけて」来てくれたり、毎回差し入れで応援して下さいる通称「ご近所のお父さん」がお孫さんの分も一緒に受け取りにいらしたり、毎月楽しみにしてくださっている方々も「まだ大丈夫ですか？」と来てくださり地域密着を感じられる心地よい秋晴れの日でした。

そして！今回からピース食堂にオフィシャルに協力提携をお申し出いただきました格闘競技団体「RISE」から女子ミニフライ級チャンピオンの寺山日葵（ひなた）選手がゲストとして「キックボクシング体験」イベントを務めてくださいました！

子供たちは「とっても優しいお姉さん」チャンピオン、日葵選手にキックの仕方を教わっていました。

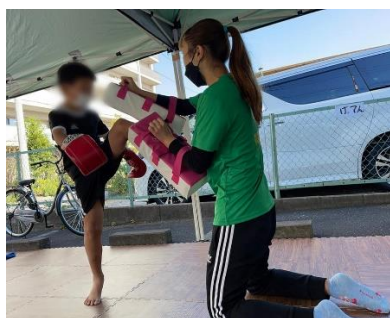
日葵選手の試合を見たら同じお姉さんには見えなくてびっくりしちゃうこと間違いなしでしょう。

イベント交流に積極的にご参加くださる現役選手（今回は運営会社代表ファミリーもお手伝いくださいました）との体験を子供たちには純粋に楽しんでもらいながら、格闘「競技」を身近に感じてくれたら、という思いの下続けていきます。「力」の使い方が変な方向・形にいきがちな今、大人ができる子供たちへのお手伝いの一つになればいいな、と感じます。

最後に、今回お手伝いいただきましたボランティア総数 26 名、最高記録となりました。本当に毎回たくさんの方々のお手伝いに感謝しかありません。

前回からご参加いただいている文教大学の学生さんたち（前日仕込み入れて今回は 5 名）ゼミ活動で大学内で子ども食堂を開催すべく、色々なボランティア活動へ参加してお勉強されているとのこと、ピース食堂も引き続き協働させていただきたいな、と思います。

受益者：90 人



2021 年 11 月 7 日（日）

テッペンジムで『天心ファミリープロジェクト』を開催しました。

今日は千葉県松戸にあるテッペンジムで『天心ファミリープロジェクト』のキックボクシング体験会を開催しました。

那須川天心選手が忙しい中時間を取ってくれて、養護施設やファミリーホームで暮らす子どもたちに自らキックボクシングをコーチしてくれる体験会です。

5 歳から 18 歳まで 20 人の子どもたちが汗だくになってキックボクシングを習ってました。

ミット打ちでは天心選手がミットを持って小さい子どもたちに親切丁寧に、時には軽く遊ばせながら楽しくトレーニングさせてくれている姿はとても微笑ましく楽しそうでした。

この体験会、テッペンジムでは 2 回目、訪問体験会も入れると 3 回目になりますが、回を重ねるごとに、トレーニングの時間が増すたびに子どもたちの真剣さが増してきたと思います。

そして来年 3 月に高校を卒業と同時に「テッペンジムに入門してプロ格闘家を目指したい」と言う若者が出てきました。

前からお伝えしているように、私たちの活動を通して“自分の居場所”を見つけるチャンスや“夢を持って生きること”の大切さを知ってもらうきっかけになればと願っています。

今後もその想いを伝えていく為に頑張りたいと改めて思いました。

今回も機会を与えていただいたテッペンジム那須川会長、那須川天心選手、そして RISE の伊藤代表はじめ関係者の皆さまに改めてお礼申し上げます。

受益者：20 人



2021 年 12 月 5 日（日）

『ピース食堂』第 12 弾無事に完了しました。

今日のメニューは『ミートソースショートパスタ、クラムチャウダー、白菜とリンゴ入りサラダ』のセットでした。

多くのボランティアメンバーさんが協力してくれたおかげで時間内に 100 食提供することが出来ました。

お弁当配布する時に、「この前のオムライスも美味しかったです」、「いつも楽しい子ども食堂ありがとうございます」とお声かけいただきました。

キックボクシング体験では、前修斗世界チャンピオンの佐藤将光選手、キックボクシサーの吉沼大樹選手、女子格闘家の山口メイ選手に参加していただきました。

みよちゃんさんと早坂さんから子どもたちへお菓子を、足立区子ども食堂支援協議会様から美味しいミカンをプレゼントしていただきました。

そして少し早めのクリスマスプレゼントとして、サンエックス株式会社様、株式会社システムサービス様のご協力により、リラックマグッズ、すみっコぐらしグッズを提供させていただきました。

本当にありがとうございます。

受益者：100 人



2021 年 12 月 25 日（土）

ピースプロジェクトで初めて『クリスマスイベント』開催しました。

今日は茨城県日立市にある『日照養徳園』と言う児童養護施設でクリスマスイベントを行って来ました。

ここには幼児から高校3年生までが暮らしています。

高校生の何人かは『天心ファミリープロジェクト』に参加してくれたので、顔も知ってるしキックボクシングにもある程度興味示してくれています。

でも今日は初めて会う子どもたちがほとんど、キックボクシングどころか集まってもくれない状況からスタートでした。

それでは、と言う事で天心選手のお父さんと先日 RISE のチャンピオンになったばかりの風音選手に中庭に出てもらって、ミット打ちのデモンストレーションを行いました。

いきなり“バンッ”“バシッ”と大きな音に驚いて子どもたちが集まって来ます。

「体験してみたい人!？」と呼びかけ最初はおっかなびっくりだった子どもたちが、体験した子から「面白かった!!」とコメント聞くと、「俺も!!」と手を挙げて参加してくれるようになりました。

女の子も次第に参加してくれ、盛り上がってきました。

ひと通り体験済ませると、那須川さんからサプライズプレゼントとして『天心選手のサイン入りグローブ』を全員にプレゼントしていただきました。

これには子どもも職員の方もびっくり!!

さっそくグローブをはめてシャドーボクシングする子どもたちも、すかさず那須川さんから「このグローブは人を殴るためのグローブじゃなく、皆んなが強くなる為の道具だから絶対に人を叩いたらダメだよ」としっかり指導されてました。流石です。

また、参加してくれた女の子から天心選手のお父さんと風音選手へのお手紙をいただきました。これは嬉しい逆サプライズでした。

ピースプロジェクトとしては初のクリスマスイベントでしたが、凄い手ごたえを感じました。

参加した中学生から「俺今は野球やってるけど、本気でキックボクシングやってみたくなった!!」と話してくれました。

こんな形でそれぞれの居場所作りのお手伝いが出来たら最高です。

ピースプロジェクトはそんなお手伝いをし続ける存在でありたいと思います。

受益者：40 人





2021 年 12 月 31 日

大晦日恒例の『RIZIN』が始まる前に『天心ファミリープロジェクト』開催しました。

いつも試合前の忙しい時間を子どもたちの為に割いてくれる天心選手には感謝しかありません。

そんな中、参加してくれた子どもから「これ“ピース食堂”で使ってください」とお菓子の差し入れをいただきました。

アルバイトして貯めたお金で買ってくれたそうです。

そして、7年前に『オルトディソーニ』のプログラムで福島県いわき市の施設からイタリア保養プログラムに参加してくれた荒木くんも参加してくれました。彼は今舞鶴で海上保安庁の職員目指して訓練に励んでるそうです。すっかり精悍な顔つきになって、小学生の面影はありませんでしたが、はるばる遠くかは参加してくれた事が嬉しいです。こういった形で支援が続いているのがとても嬉しく感じました。

いつも忙しい中子どもたちの為に時間を割いてくれるプロカメラマンの長尾さん、RISE の伊藤代表、テッペンジムの那須川代表に心から感謝申し上げます。

また、大会中に嬉しいサプライズがありました。皇治選手との激闘を制した YA-MAN 選手から「僕もピースプロジェクトのお手伝いさせてください！！」と温かいオファーを受けました。

場所：埼玉県、さいたまスーパーアリーナ

協力：RIZIN

(受益者：30 人)



2021 年の活動総数 33 回、益者総数 2,421 人

2021 年 12 月 31 日までの累計活動総数 347 回、延べ受益者総数 108,767 人